



平成 17 年 2 月期 第 1 四半期業績の概況 (連結) 平成 16 年 6 月 30 日

上場会社名 株式会社 ダン (コード番号: 2668 大証第 2 部)

(URL <http://www.dansox.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 越智 直正 (TEL: (06) 6708-2456)
責任者役職・氏名 取締役財務部長 谷川 繁

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2 平成 17 年 2 月期第 1 四半期の業績概況 (平成 16 年 3 月 1 日 ~ 平成 16 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 2 月期第 1 四半期	2,227	—	200	—	212	—	112	—
16 年 2 月期第 1 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)16 年 2 月期	8,555		490		541		270	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 2 月期第 1 四半期	16	94	—	—
16 年 2 月期第 1 四半期	—	—	—	—
(参考)16 年 2 月期	39	00	—	—

(注) 当四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同期の実績及び増減率については記載していません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

① 当第 1 四半期における業績

当第 1 四半期の靴下業界におきましては、昨年 11 月に 15 ヶ月ぶりに月間靴下輸入量が前年実績を割り込んだのを始め、当年 2 月にも前年実績を下回る等、輸入増加傾向に変化の兆しが現れ始めております。こうしたことから、国内の消費動向が多様化する中で、従来からの海外での計画生産や、生産現場主体での海外製品の輸入というものに限界が生じ始め、消費と直結した商品供給を求める動きが出始めているものと考えております。

このような状況の中で当グループは、消費の両極化が浸透し、SCMを活用する当グループが得意とする高付加価値志向型の市場環境が整いつつあることから、当期を変革期と捉え、商品力の強化と販促企画力の充実を図ると共に、積極的な新規出店政策、メンズ専門店の確立、海外展開店舗の利益改善、及び靴下製造関連機械の早期実用化に向けた取り組みを進めて参りました。

以上の結果、当第 1 四半期の売上高は 2,227 百万円、営業利益は 200 百万円、経常利益は 212 百万円、当期純利益は 112 百万円となりました。なお、当第 1 四半期は開示初年度であるため、前年同期比較は行っていません。

② 当グループの業績における季節的変動

当グループの売上高は、取扱い商品が防寒という機能を持つ靴下のため、上半期(3月~8月)に比べ下半期(9月~2月)に販売される割合が大きくなっております。従いまして第 1 四半期を含む上半期の売上高と下半期の売上高との間には著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

また、第 1 四半期(3月~5月)の売上高は、第 2 四半期(6月~8月)と比較して相対的に売上高の水準が高くなる期間であります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年2月期第1四半期	5,333	2,188	41.0	328 24
16年2月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)16年2月期	5,633	2,149	38.2	320 90

(注)当四半期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同期の実績については記載しておりません。

3 平成17年2月期の連結業績予想（平成16年3月1日～平成17年2月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予 想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	3,908	132	38	5 79
通期	9,494	778	380	54 99

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は当初予想の範囲内で推移しているものと考えており、平成16年4月14日の決算発表時の業績予想から変更しておりません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。